



新和小だより

第2号

令和5年4月28日発行

〒339-0027 埼玉県さいたま市岩槻区大字尾ヶ崎1252番地
電話番号 048(798)0003
Webページアドレス <https://niwa-e.saitama-city.ed.jp>

みんなで作る
みんなの学校

自立・尊重・創造

児童数
合計 192名

「スポーツマンシップ」

校長 樋浦 康光

本校のシンボル「もちの木」が新緑の葉を茂らせ子ども達をあたたく、優しく包んでいます。地域には鯉のぼりが元気におよぎ、まるで子ども達を応援しているかのようです。令和5年度がスタートして約一か月が経とうとしています。一年生は、少しずつ学校生活にも慣れ、友達と楽しく学習している様子がみられます。二～六年生は、進級してそれぞれの役割を果たそうと、とても張りきっています。

さて、大型連休が明けますと本校は一気に運動会へ向けて注力してまいります。運動やスポーツは、「体力向上」はもちろんのこと「集団行動」「規範意識」等様々なことを学ぶことができます。私も長くスポーツに親しみ、そこで培ったことが自身の人格の形成に大きく役立っています。今号では、選手宣誓でよく聞く「スポーツマンシップ」について御紹介したいと思います。

日本スポーツマンシップ協会によりますと、スポーツマンシップとは「Good Game（よい試合）を実現するための心構え」と定義し、その条件として次のことを掲げています。

- ① Respect：相手、仲間、ルール、審判などに対する尊重
- ② Challenge：リスクを恐れず、責任をもって決断する勇氣
- ③ Enjoy：勝利をめざし、自ら全力を尽くして愉しみぬく覚悟

先日、アメリカで開催されたWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）を上での観点で振り返ってみますと、準決勝の日本対メキシコ、決勝の日本対アメリカの戦いぶりは①～③のすべてを満たしたまさに「Good Game」であったと思います。日本に敗戦したメキシコの監督は「日本が決勝に進んだが、今夜の勝者は野球界そのものだ」と述べています。また、日本人のみならずこれらの試合を観た世界中の人々が感動したことでしょう。

本校の運動会は赤白対抗戦ですので「勝ち負け」が付きまします。勝った方は歓喜にあふれ、負けた方は悔しさを滲ませることでしょう。それらを体験することも大切ですが、さらに、勝っても負けても「お互いに尊重し、全力を尽くして、愉しむ」ことができたら素晴らしいと思います。

運動会の練習では「勝ち」を目指す過程で、スポーツマンシップの「価値」をはぐくめるように指導してまいりたいと思います。

現時点で、運動会における保護者様等の参観人数制限はしない予定です。ぜひ、たくさんの皆様に新和小学校の子ども達の活躍を御覧いただきたいと思ひます。また、当日に子ども達の力が120%発揮できるように御家庭で体調管理や励ましのお声がけ等、どうぞよろしくお願ひいたします。

さいたま市誕生20周年を契機に、市が誕生した5月1日を「さいたま市民の日」として制定しました。市立学校はお休みとなります。この機会に、御家庭で市の歴史や文化、自然等に親しんでみてはいかがでしょうか。